

第100回本郷ふじやま公園古民家歴史部会・歴史探訪

「横浜市南部地域・栄区その3」

本郷ふじやま公園古民家歴史部会員

長谷川 一郎

平成27年9月2日(水)

「鍛冶ヶ谷―長慶寺ほか」

*集合： 「鍛冶ヶ谷バス停」 9時50分厳守同時出発。
(ファミリーマート前)

(1)行程：下記「探訪先」に同じ。

(2)食事 場所：原則自由行動ですが、今回第100回記念の会食を「華屋与兵衛」にて
ささやかに開催致しますので、できるだけご参加ください。

(3)探訪先：栄区役所「さかえの見どころ」、「栄区郷土史」、「栄区歴史散策マップ」
などを参考にしました。

① 小岩井家：元鍛冶ヶ谷村名主。 当主は、42代目。

(門前より外観のみ)

② 本郷石橋(跡)：以前は茶道橋と称した。 道路改修で、小いたち川のバス道路に
かかる石の橋になったが、暗渠になり橋の面影はない。

③ 駒観堂橋(駒形堂橋)：小いたち川にかかる橋を古くからこう呼んだ。昔、この近くに
駒形観音堂があり、その「駒形堂」をとって駒形堂橋ともいわれたため、
片側それぞれに、両方の表示板がついている。

④ みのくち(長瀬家)：ふじやまから出る湧き水を代々田の水口管理をされていて屋号
になった。(門前より外観のみ)

⑤ 長慶寺：平安末期、玉縄に開山したが、慶長年間現地に移転した。本尊：阿弥陀
如来。 徳川家康が鷹狩りで立ち寄り、水を振舞った礼に、家康から賜わ
った茶碗が寺宝として伝わっている。

⑥ 中野の力石：「中野町左近公園」内 (元長瀬家屋敷内)に大きな力石と小型の手玉石
がある。ご先祖の左近さんと鎌倉関谷の右近さんは共に力持ちで、互いに
競い合っていたといわれている。

⑦ 桂 橋：いたち川がしばしば暴れるので、浮き橋とし、船底橋だったという。

⑧ 皇女御前社：平安時代恒武天皇の皇子葛原親王は、朝廷の争いを逃れて旅に出たが、
妃の照玉姫が病に懸り、公田の里に留まった。天長元年(824年)姫は病が
再発して亡くなられ、村人は悲しみ、ここに祀った。

以上

歴史探訪
横浜市南部地域・栄区その3

第100回 9月2日(水)

鍛冶ヶ谷・長慶寺・皇女御前社

祝100回記念!



全行程 : 約3km

